

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社明治 広島工場

(2) 事業所の所在地

広島県安芸郡海田町畝2丁目14-26

(3) 業種

0913 処理牛乳・乳飲料製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成22年度を基準年度とし、平成23年度から平成27年度までの5年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a) 平成22年度	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c) 平成27年度	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	6,471	5,824 10.0	6,080 6.0	5,740 11.0	5,286 18.0	100.0	100.0
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン	0.01	0.01 0.0	0.005 50.0	0.005 50.0	0.005 50.0	100.0	100.0
一酸化二窒素	0.004	0.004 0.0	0.002 50.0	0.002 50.0	0.002 50.0	100.0	100.0
フロン類		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計	6,471	5,824 10.0	6,080 6.0	5,740 11.0	5,286 18.0	100.0	100.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	省エネ（特に電気）を積極的に推進したこと、また生産物量の減少により蒸気を使用する設備の稼働時間が大幅に減少したことが相まって、エネルギー起源CO <sub>2</sub> 2年2%の削減率を大幅に達成できた。						

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100      削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：処理乳量(千t)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a) 平成23年度	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c) 平成28年度	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
			平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費 原単位 (原油換 算kl)	78.4	74.5 5.0	100.0	85.0 -8.0	100.0	100.0	100.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100      削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	電気使用量を19%削減 (22年度基準、25年度削減率)	<ul style="list-style-type: none"> <li>排水処理調整槽用フローポンプ1台停止</li> <li>受電室トランス高効率品へ更新</li> <li>タクの蒸気殺菌をエア冷却から自然冷却化</li> <li>払い出し中のタク攪拌の停止</li> <li>生産条件の最適化による節電</li> </ul>
2	燃料使用量の削減	A重油の使用量を17%削減 (22年度基準、25年度削減率)	<ul style="list-style-type: none"> <li>タク洗浄時間の短縮による蒸気使用量の削減</li> <li>生産条件の最適化による蒸気削減</li> <li>燃料添加剤の使用</li> <li>蒸気漏れパトロールによる積極的修理</li> </ul>
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。